

2021年度第13回レーザー学会産業賞 貢献賞を受賞

公益財団法人 天田財団(神奈川県伊勢原市、理事長:末岡慎弘)は、このたび一般社団法人レーザー学会が主催する「2021年度第13回レーザー学会産業賞」(以下、産業賞)において、貢献賞を受賞いたしました。

産業賞は、レーザーに関する製品・技術の開発、実用化、普及などにおいて、国内のレーザー関連産業の発展に貢献しうる優秀なものに授与されます。なかでも、貢献賞は優れた基礎的技術を有するもの、あるいは累積的貢献に対して贈られます。

このたびの受賞は、社会実装に主軸を置いたレーザープロセッシング分野への研究助成、およびレーザー加工に関する若手研究者への支援などを通じた継続的な貢献が高く評価されたものです。

天田財団は、1987年の設立以来2020年度までに累計で1,925件、32億762万円の助成を行っており、そのうちレーザープロセッシング分野への助成については2007年より開始し、その累計は425件、8億7,905万円となりました。

今後も、時代のニーズに合わせてレーザープロセッシング分野における技術の向上を支援し、広く産業界および経済の発展に寄与してまいります。

以上

公益財団法人 天田財団について

1987年に株式会社アマダの創業者であり、当時同社会長の天田勇を設立代表者として、財団法人天田金属加工機械技術振興財団が設立されました。当財団の目的は、金属等の塑性加工分野における機械・加工システム技術に関する研究開発助成事業、ならびにその普及啓発事業を通じて、塑性加工機械に関する技術の向上を図り、広く金属加工業界および経済の発展に寄与することです。2007年からは、研究開発助成の対象を時代のニーズに合わせて、レーザープロセッシング分野へと拡大しました。2011年には公益認定を受け、公益財団法人天田財団へと名称を変更し、現在に至っています。

報道関係お問い合わせ先

公益財団法人 天田財団 担当: 佐藤
〒259-1116 神奈川県伊勢原市石田 350
TEL: 0463-96-3580 E-mail: zaidan@amada-f.or.jp